

令和4年度厚生労働科学研究費補助金（長寿科学政策研究事業）

総括 研究報告書

地域リハビリテーションの効果的な提供に資する指標開発のための研究

研究代表者

菊地 尚久 千葉県千葉リハビリテーションセンター センター長

研究要旨

2021年（令和3年）5月17日老老発0517第1号厚労省老人保健課長発「『地域リハビリテーション推進のための指針』の改定について」によると、都道府県が実施主体となる地域リハビリテーション支援体制は、地域包括ケアシステムの構築かつ市町村の一般介護予防事業を中心とした地域支援事業の充実・強化のための体制の整備を図るものとされている。しかし、一般社団法人日本リハビリテーション病院施設協会が2021年度（令和3年度）に実施した調査研究では、この体制がある都道府県は40件、そして都道府県リハビリテーション支援センターを設置している都道府県は23件と、その実施には差があった。また、同協会が実施した2020年度（令和2年度）の調査研究では、人口規模が小さい市町村では市町村事業におけるリハビリテーション専門職の確保が難しい状況も報告されていた。このような背景において、本研究では都道府県の支援体制の整備状況と市町村事業の実施状況について既存調査の分析やヒアリングを実施し、効果的な都道府県の地域リハビリテーション支援体制の提供に資する指標案を選定することを目的とした。その結果、市町村地域リハビリテーション活動支援事業は、都道府県の体制がある場合はその実施率と理学療法士の派遣割合が有意に高いこと。都道府県リハビリテーション支援センターや広域支援センターと濃密な連携が図られている市町村は約3割程度であること。そして、市町村事業担当者は都道府県の地域リハ支援体制に対して人材確保に関する体制構築以外に、事業計画・運営・評価等への関わりや、多職種・多領域のつなぎ役となる期待があること。このことに対して、都道府県地域リハビリテーション支援センターとしては、実施主体である都道府県がビジョンを明確にし、それを関係機関と共有していること、都道府県・圏域を俯瞰して「つなぐ機能」「調整する機能」「組織化する機能」を有することが市町村支援に有用と認識していることが示唆された。これらヒアリングの結果を基に、人材育成・派遣を軸とした都道府県の地域リハビリテーション支援体制の機能・役割の状況を確認するチェックリスト案を作成した。

A. 研究目的

本研究では、都道府県での支援体制の整備状況と市町村での支援事業の実施状況についてヒアリング調査を実施し、2022年度（令和4年度）は効果的な地域リハビリテーションの提供に資する指標案を選定すること、2023年度（令和5年度）は複数の自治体を対象としてモデル的に同指標等の情報公表システムを構築することを目的とする。

また、得られた結果に基づき、都道府県での支援体制の整備状況と市町村での支援事業の提供状況を検証し指標などの修正をすることも目的とする。尚、研究実施にあたり一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会の協力を得ている。

B. 研究方法

1. 都道府県地域リハビリテーション支援体制と市町村地域リハビリテーション活動支援事業の関係性の確認

研究代表者の菊地尚久と研究分担者田中康之が担当し、千葉県地域リハビリテーション支援体制整備推進事業の主管課が2021年（令和3年）7月に全国都道府県の健康福祉関係担当課に対して実施した調査結果と、厚生労働省の令和3年度介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）の実施状況に関する調査結果を活用し、クロス集計を行い都道府県地域リハ支援事業の有無と市町村事業の実施状況の比較と、リハ専門職の派遣状況の比較を行う。

2. 市町村側から見た都道府県地域リハビリテーション支援体制の活用の確認

研究分担者の五百川和明と田中康之が担当し、一般社団法人日本リハビリテーション病院施設協会より、先行研究で実施した市町村調査と都道府県調査に関する調査票および調査結果の提供をいただき、市町村側から見た都道府県地域リハ支援体制の活用状況等を確認するに資する設問を抽出し、既存データより絞り込みを行う。

3. 市町村事業担当者が都道府県地域リハビリテーション支援体制に期待する機能・役割の確認

研究分担者の鈴木英樹と田中康之、五百川和明が担当し、「2」の結果を参考に、先駆的な都道府県地域リハ支援体制に関わっている都道府県リハビリテーション支援センターから、市町村事業担当者が都道府県の地域リハビリテーション支援体制を活用して市町村介護予防事業を効果的に実施していると認識している市町村の紹介を受け、担当者へのヒアリングを行うことで、市町村事業担当者が都道府県地域リハビリテーション支援体制に期待する機能・役割の確認を行う。

4. 市町村介護予防事業の支援に有用な都道府県地域リハビリテーション支援体制の機能・役割の確認

研究分担者の田中康之と鈴木英樹、五百川和明が担当し、「3」の結果を基に先駆的な都道府県地域リハ支援体制に関わっている都道府県リハビリテーション支援センターにヒアリングを行い、都道府県地域リハビリテーション支援体制側から考える市町村介護予防事業の支援に有用な支援体制の機能・役割を確認し、そのチェックリスト案を作成する。

C.研究結果

1. 都道府県地域リハビリテーション支援体制と市町村地域リハビリテーション活動支援事業の関係性の確認

都道府県地域リハビリテーション支援体制が運営されている都道府県に立地している市町村の方が、それが無い都道府県に立地している市町村よりも、市町村地域リハビリテーション活動支援事業を実施している割合が有意に高かった。また、リハ専門職の市町村派遣に関しては、理学療法士のみ派遣割合が高いことが確認された。

2. 市町村側から見た都道府県地域リハビリテーション支援体制の活用の確認

都道府県リハビリテーション支援センターや広域支援センターと濃密な連携が図られている市町村は約3割程度であり、さらに、協議会・県リハ支援センター・広域支援センターの体制が整っている都道府県に立地する市町村は10市町村であった。

3. 市町村事業担当者が都道府県地域リハビリテーション支援体制に期待する機能・役割の確認

市町村事業担当者は都道府県の地域リハ支援体制に対して人材確保に関する体制構築以外に、当該事業に関わる人・情報・市町村同士を繋げ、より良い事業を作り上げるための支援等を欲していた。また、リハ専門職に対しても個別直接的な関わり以外に、地域を見ろという視点を持ち、事業計画や運営・評価等への関わりや、多職種・多領域のつなぎ役となる期待があることも認められた。

4. 市町村介護予防事業の支援に有用な都道府県地域リハビリテーション支援体制の機能・役割の確認

都道府県地域リハビリテーション支援体制として、人材育成・派遣を含め、実施主体である都道府県がビジョンを明確にしてそれを関係機関と共有していること、都道府県リハビリテーション支援センターや広域支援センターはそれぞれ都道府県や圏域全体を俯瞰してこれらに即した「つなぐ機能」「調整する機能」「組織化する機能」を有することが市町村介護予防事業担当者に有用であることが示唆された。

D. 考察

都道府県の地域リハビリテーション支援体制として、協議会・県支援センター・広域支援センターそして協力機関を設置すること有りきではなく、事業実施主体である都道府県が人材育成・派遣をどのように考えるのか等、事業ビジョンを明確にして、それを関係機関で共有していることが市町村介護予防事業の支援に資する前提であることが改めて理解された。

その上で、都道府県リハビリテーション支援センターや広域支援センターは直接的に介入することよりも、都道府県・圏域を俯瞰できる能力とその上で「つなぐ機能」「調整する機能」「組織化する機能」を持つことが市町村介護予防事業の支援に有用となるか否かの差異になるものと考えられた。

今回、これらヒアリングの結果を基に、人材育成・派遣を軸とした都道府県の地域リハビリテーション支援体制の機能・役割の状況を確認するチェックリスト案を作成した（表1）。

E. 結論

都道府県地域リハビリテーション支援体制は、関係機関等とのビジョンの共有が図り、支援体制を主に構築する協議会・県支援センター・広域支援センターそして協力機関等の人材育成・派遣を軸とした機能・役割を明確にすることで、これまで以上に市町村介護予防事業の支援に有用な事業になり得る可能性が高い。

F. 健康危険情報

無し

G. 研究発表

無し

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

無し

2. 実用新案登録

無し

表1-1：人材育成・派遣を中心とした県リハ支援体制の機能・役割チェックリスト（案）①

組織・機関	内容	チェック項目	
県	人材育成	人材育成に主体的に取り組んでいる	<input type="checkbox"/>
		どのような人材育成が必要かビジョンが明確になっている	<input type="checkbox"/>
	人材派遣	人材派遣に主体的に取り組んでいる	<input type="checkbox"/>
		どのような人材派遣体制が市町村にとって有用か検討されている	<input type="checkbox"/>
	機能・役割	本事業の位置づけを明確にしている	<input type="checkbox"/>
		→ 県・県リハ支援センター・広域支援センターで共有している	<input type="checkbox"/>
		県リハ支援センターや広域支援センターの機能・役割を可視化している	<input type="checkbox"/>
		→ 本事業が関与する諸会議で関係機関等へ説明する機会を有している	<input type="checkbox"/>
		他課が主管する会議体の情報を必要に応じて県リハ支援センター等と共有している	<input type="checkbox"/>
		必要に応じ県・県リハ支援センター・広域支援センターが同席し意見交換ができる	<input type="checkbox"/>
		→ 県・県リハ支援センターで広域支援センターに訪問し意見交換をしている	<input type="checkbox"/>
		本事業に関することについて、市町村事業担当者に直接働きかける機会がある	<input type="checkbox"/>
		本事業について保健所との連携を推進している	<input type="checkbox"/>
		県リハ支援センターや広域支援センターの専従職員の配置を検討している	<input type="checkbox"/>
		協議会及び準じる会議体	人材育成
→ 必要に応じて人材育成を検討するワーキンググループなどの設置をしている	<input type="checkbox"/>		
人材派遣	県のビジョンに基づき、人材派遣に関する議論がされている		<input type="checkbox"/>
	→ 必要に応じて人材派遣を検討するワーキンググループなどの設置をしている		<input type="checkbox"/>
機能・役割	会議体の目的・役割が明確になっている		<input type="checkbox"/>
	→ その目的・役割に資する構成となっている		<input type="checkbox"/>
県リハ支援センター	人材育成	人材育成に関して県・協議会等と方向性等を共有できている	<input type="checkbox"/>
		全県を俯瞰した立場で関係機関の実施する人材育成に関わることができる	<input type="checkbox"/>
		→ 広域支援センター	<input type="checkbox"/>
		→ リハ専門職職能団体	<input type="checkbox"/>
		全県を俯瞰した立場から当該県にとって必要なカリキュラムの検討をしている	<input type="checkbox"/>
		OJTを含めブラッシュアップ的な人材育成に関わっている	<input type="checkbox"/>
	人材派遣	人材派遣に関して県・協議会等と方向性等を共有できている	<input type="checkbox"/>
		全県を俯瞰する立場で人材派遣に関わる仕組みづくりに関与している	<input type="checkbox"/>
		地域リハに関わる立場から全県を俯瞰し県へ提言できる力量・関係性がある	<input type="checkbox"/>
	機能・役割	地域リハに関わる立場から全県を俯瞰したHUB的な役割を担っている	<input type="checkbox"/>
		→ 広域支援センター同士	<input type="checkbox"/>
		→ 広域支援センターと市町村	<input type="checkbox"/>
→ 市町村同士		<input type="checkbox"/>	
→ 市町村とリハ専門職		<input type="checkbox"/>	
→ リハ専門職同士		<input type="checkbox"/>	
県リハ支援センターの職員としてリハ職能団体の運営に関わりがある		<input type="checkbox"/>	
県リハ支援センターへの専従職員の配置の議論がある		<input type="checkbox"/>	
自施設内で事業理解を進める取組みをしている		<input type="checkbox"/>	
自施設内の退院支援などに本事業で得た情報等を活用する取組みをしている	<input type="checkbox"/>		

※ 「県」は都道府県の総称

表1-2：人材育成・派遣を中心とした県リハ支援体制の機能・役割チェックリスト（案）②

組織・機関	内容	チェック項目	
広域支援センター	人材育成	人材育成に関して県・協議会・県リハ支援センター等と方向性等を共有できている	<input type="checkbox"/>
		担当圏域に即したカリキュラムの検討をしている	<input type="checkbox"/>
		担当圏域に即したOJTを含めブラッシュアップ的な人材育成を実施している	<input type="checkbox"/>
		圏域内の人材を横つなぎし情報交換等を行う機会を有している	<input type="checkbox"/>
	人材派遣	人材派遣に関して県・協議会・県リハ支援センター等と方向性等を共有できている	<input type="checkbox"/>
		人材派遣の仕組みに則り、市町村とリハ専門職のつなぎ役を担っている	<input type="checkbox"/>
	機能・役割	担当圏域の市町村の課題・ニーズを分析し把握している	<input type="checkbox"/>
		地域リハに関わる立場から当該圏域に即したHUB的な役割を担っている	
		→ 広域支援センター同士	<input type="checkbox"/>
		→ 広域支援センターと市町村	<input type="checkbox"/>
		→ 市町村同士	<input type="checkbox"/>
		→ 市町村とリハ専門職	<input type="checkbox"/>
→ リハ専門職同士		<input type="checkbox"/>	
自施設内で事業理解を進める取組みをしている		<input type="checkbox"/>	
自施設内の退院支援などに本事業で得た情報等を活用する取組みをしている	<input type="checkbox"/>		
職能団体	人材育成	県・県リハ支援センター・広域支援センターとビジョンを共有している	<input type="checkbox"/>
		県リハ支援センター・広域支援センターと役割分担が確認されている	<input type="checkbox"/>
	人材派遣	県・県リハ支援センター・広域支援センターの仕組みを理解している	<input type="checkbox"/>
		県リハ支援センター・広域支援センターと役割分担が確認されている	<input type="checkbox"/>
協力機関	人材育成	県・県リハ支援センター・広域支援センターとビジョンを共有している	<input type="checkbox"/>
	人材派遣	県・県リハ支援センター・広域支援センターの仕組みを理解している	<input type="checkbox"/>
	機能・役割	県は県リハ支援体制のあり方や市町村の実情から鑑みて協力機関の指定をしている	<input type="checkbox"/>

※ 「県」は都道府県の総称